

【2022 年度活動実績】

APU-NEXT は、スタートアップ・ベンチャーや中小企業の事業活動を主な対象とし、特殊分野で国際的に展開する中小企業（Global Niche Top 企業・ファミリー経営型欧州 Hidden Champion 企業）を国際的に比較研究・分析を行う研究センターである。2022 年度は、国際的な比較研究としてミッテルヘッセン工科大学（THM）と研究協定を締結し、中小企業の DX に向けた共同研究を開始した。

また、県内企業の海外展開における事前ニーズ調査を実施するものとして「令和 4 年度東九州メディカルバレー海外販路開拓支援調査（おおいた産医療関連機器海外販路開拓支援調査）」を大分県医療ロボット・機器産業協議会から受託し、海外展開に向けた事前調査を行なった。調査活動は本学のアジア太平洋カンファレンスで医療・介護業界で世界的企業である旭化成メディカルの住吉社長やサイバーダインの山海先生を招聘しセッションを開催した。その調査報告として、大分県と大分県医療ロボット・機器産業協議会主催の東九州メディカルバレー構想推進大会で登壇・報告を行なった。